

三重県総合博物館等事業計画書の要旨

申請者名	公益財団法人三重県文化振興事業団
管理運営方針	<p>公益財団法人三重県文化振興事業団は、23年にもわたり三重県総合文化センターの指定管理者（受託期間含む）として、文化芸術、生涯学習及び男女共同参画社会づくりに関する事業に加え、直営館である県立図書館を含む総合文化センター全体施設の管理運営を行ってまいりました。</p> <p>この期間に集積した専門性やノウハウ、構築した人脈・ネットワークは私たちのかけがえのない財産です。これらを今回の三重県総合博物館等指定管理業務へ最大限活用するとともに、指定管理業務以外の事業連携についても邁進し、三重県が目指す「文化交流ゾーン」の一体的な運営に貢献していきたいと考えています。</p> <p>私たちは、「みえ県民カビジョン」及び「新しいみえの文化振興方針」をはじめとした関係法令や県が推進する施策についてその趣旨を理解し、県民サービスの向上及び可能な限りの経費の削減を図ってまいります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文化交流ゾーンを起点とした魅力ある施設づくり 2. 安全・安心が実感できる施設の維持管理 3. コストバランスを意識した経営
管理業務に関する計画	<p>総合博物館・美術館が担う運営方針・役割を十分理解することに加え、総合博物館・美術館の直営部門の職員とのコミュニケーションを大切にし、安全・安心を最優先とした安定的な運営を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な委託業者の選定と管理監督を行います。 ・業務の実態把握に努め、最適な方法で日常の維持管理を実施します。 ・駐車場の一体運営など文化交流ゾーンを意識した効果的な維持管理・運営を推進します。 ・利用者の安全確保、事故防止、危険箇所等の早期発見及びその措置に努めます。 ・緊急連絡体制の構築、管理職員の研修・訓練を実施しながら危機管理体制を築きあげます。 ・個人情報適切な管理、積極的な情報公開に努めます。 ・三重県が推進する施策に配慮して取り組んでいきます。
運営業務に関する計画	<p>文化交流ゾーンに関する広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のツール・ルートを駆使して情報発信力を強化します。 ・事業連携による文化交流ゾーンのPR力を強化します。 <p>アンケート・利用状況の集計・分析について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者・未利用者からの意見・要望を把握し、指定管理業務に役立てるように努めます。
成果目標	<p>施設管理関連に係る利用者満足度（4段階評価で3以上）・・・95% 指定管理業務に係る経費削減率・・・1% 総合博物館・美術館との事業連携数・・・5回（各年）</p>

収支に関する計画		<p>施設維持管理業務を外部業者へ委託する方針であることから、指定管理料の大半を施設維持管理料に予算化する計画となります。また、その委託業者の指揮監督としての側面と来館者の苦情・トラブル、非常時における指定管理業務内での危機管理の側面からも原則として事業団の常駐職員の配置が必要と考えており、人件費も一定のウエイトを占める計画となっています。収支計画については、安全・安心である施設維持管理レベルを担保しつつ、今後、支出削減が図れる方法を模索していきます。</p>		
組織及び人員に関する計画		<p>多様な職種構成を図ることと、業務実態にあった変形労働時間制の勤務ローテーションを導入することにより、最小の人員で弾力的に運用していきます。職員研修では、内部研修、外部研修を効果的に実施するとともに資格等の取得推進も図り、専門的人材を養成していきます。</p> <p>経営者：1名、総務部（企画広報・施設管理・管理部門）：15名、施設利用サービスセンター（施設貸出サービス部門）：22名、文化会館（文化事業部門）：13名、生涯学習センター（生涯学習事業部門）：11名、男女共同参画センター（男女共同参画事業部門）：10名 全72名</p> <p>※三重県総合博物館等指定管理業務については総務部が担います。</p>		
収支計画書(千円)	年度	30年度	31年度	
	収入合計	173,212	174,452	
	内訳	指定管理料	173,212	174,452
		事業収入	0	0
	支出合計	173,212	174,452	

※ A4版2枚以内としてください。